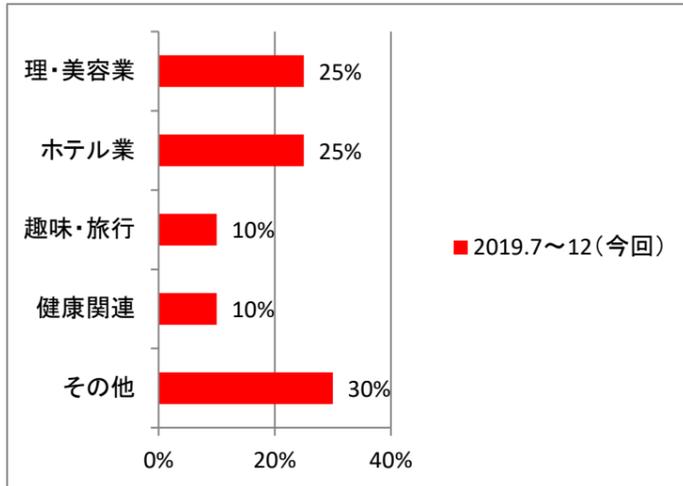


【 2020年1月実施 景況調査アンケート集計結果 】

◆◆ サービス業 ◆◆

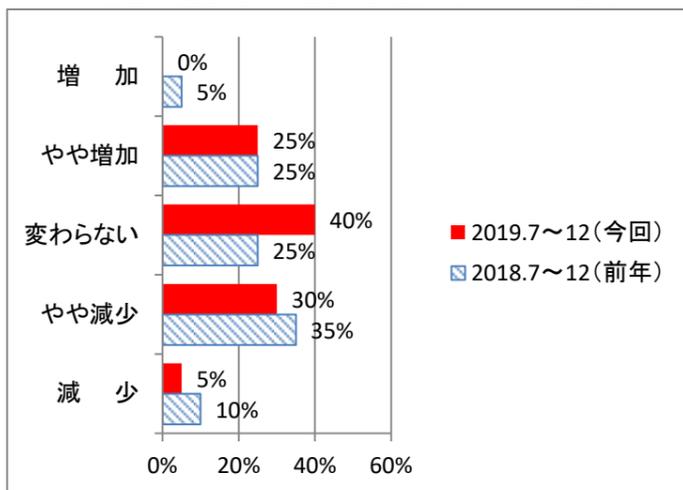
【 分類別 】



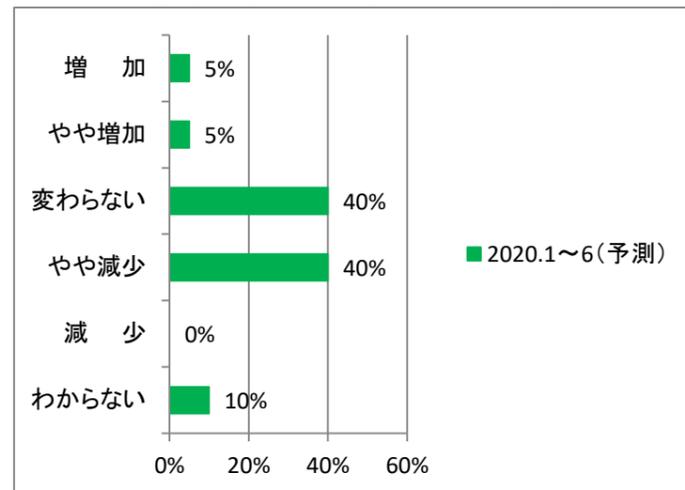
理・美容業25%、ホテル業25%、趣味・旅行10%、健康関連10%、その他(衣料品、クリーニング店他)30%

【 売上 】

今回結果と前年結果の比較



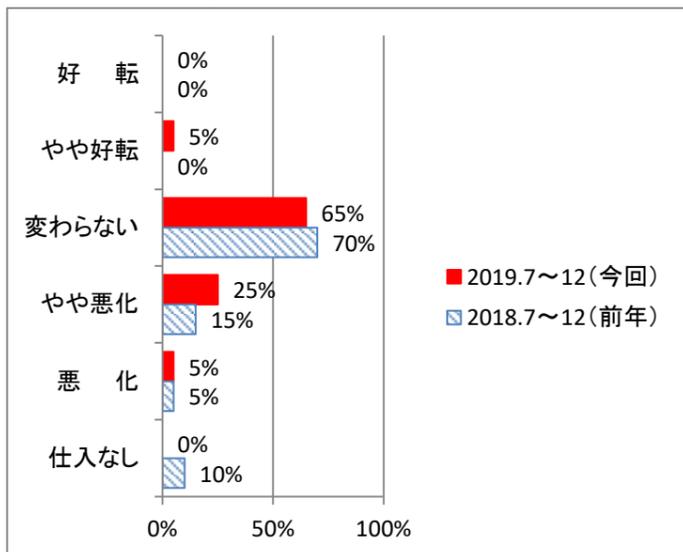
予測(2019年7~12月)



「やや減少」「減少」共に減り、「変わらない」が40%に増えている。

【 仕入 】

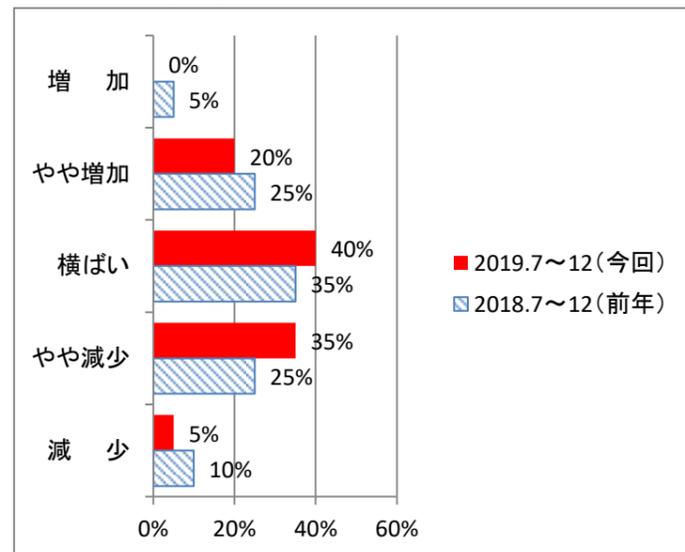
今回結果と前年結果の比較



「変わらない」が65%を占めている中で、「やや好転」が5%に増えているが、「やや悪化」も25%に増えている。

【 利益 】

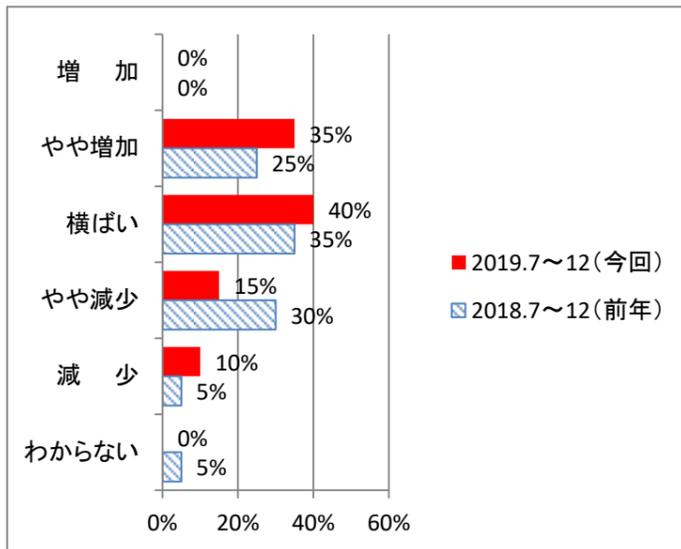
今回結果と前年結果の比較



「やや増加」が20%まで減り、「やや減少」が35%に増えている。

【客数】

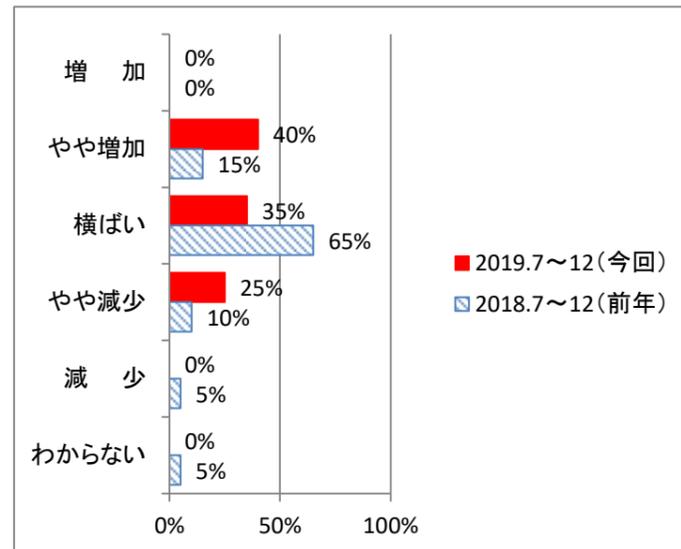
今回結果と前年結果の比較



「やや増加」が35%に増えている。「やや減少」が15%まで減ったが、「減少」は10%に増えている。

【客単価】

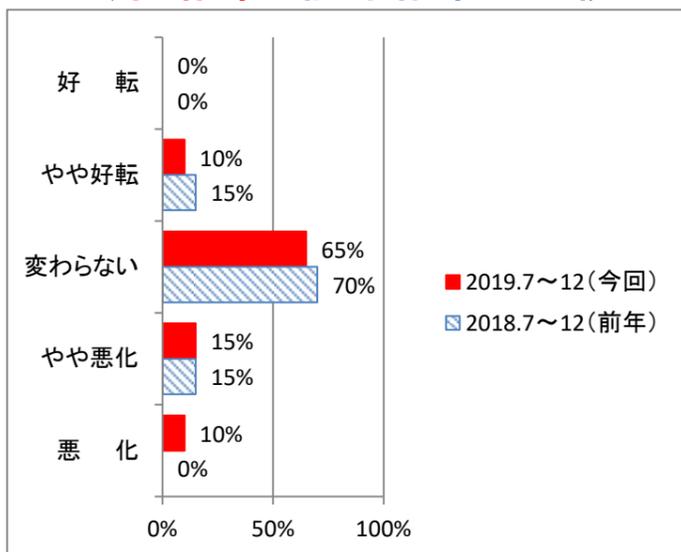
今回結果と前年結果の比較



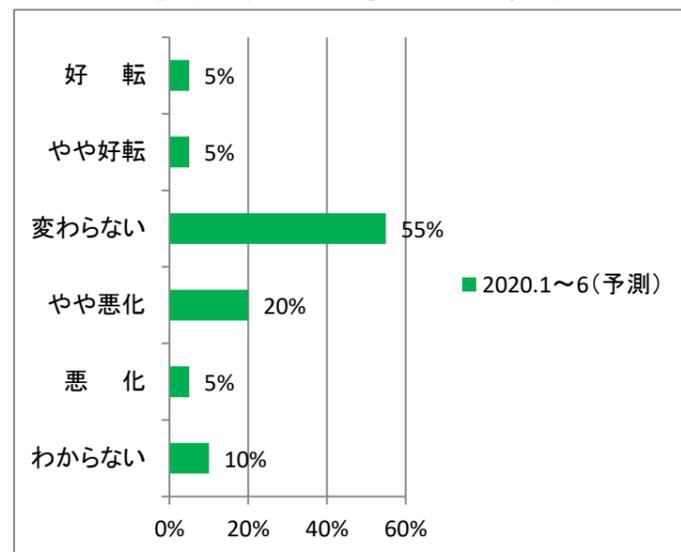
「やや増加」が40%まで大きく増えているが、「やや減少」も25%まで増えている。

【資金繰り】

今回結果と前年結果の比較



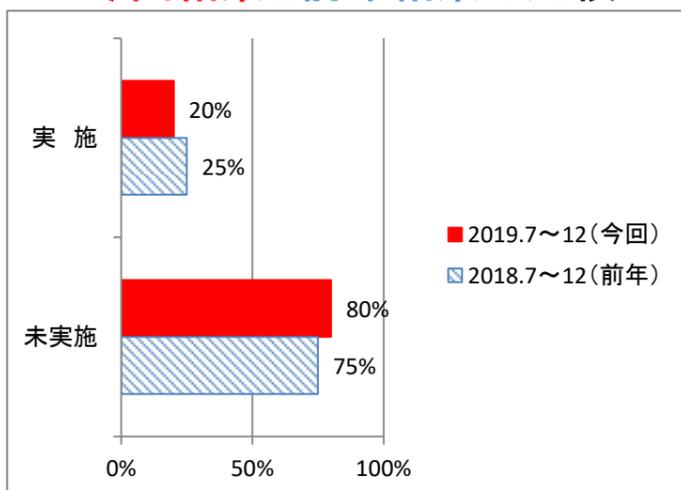
予測(2019年7~12月)



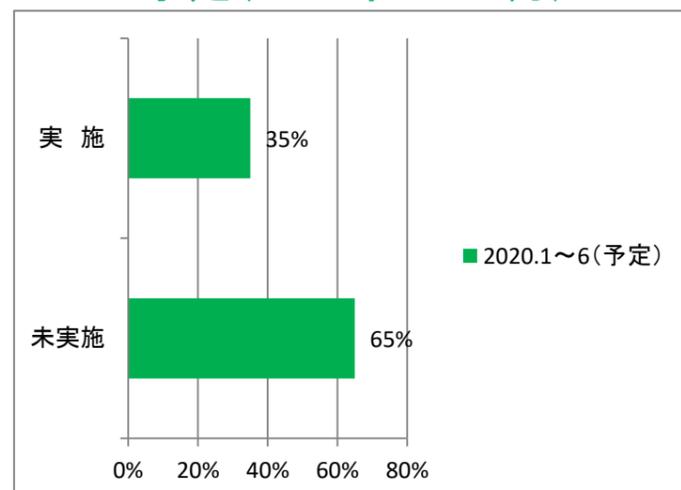
「やや好転」が10%まで減り、「悪化」が10%に増えている。

【設備投資】

今回結果と前年結果の比較



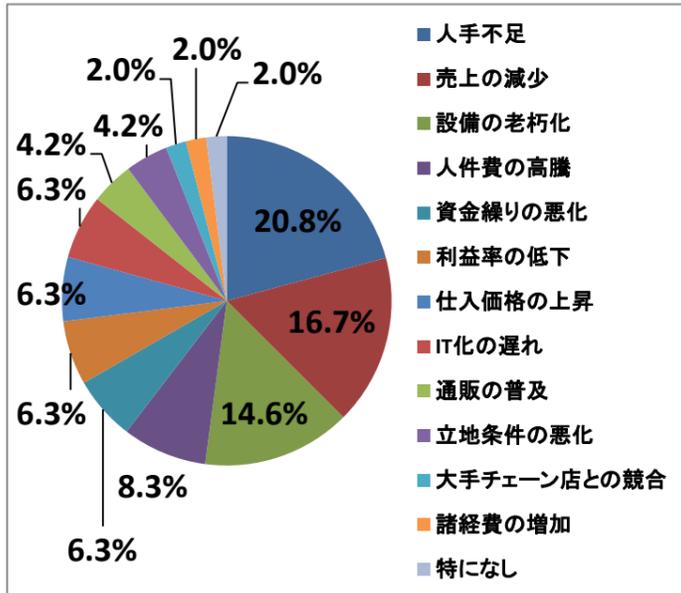
予定(2019年7~12月)



20%の事業所が設備投資を行っている。今後も35%の事業所が設備投資を予定している。

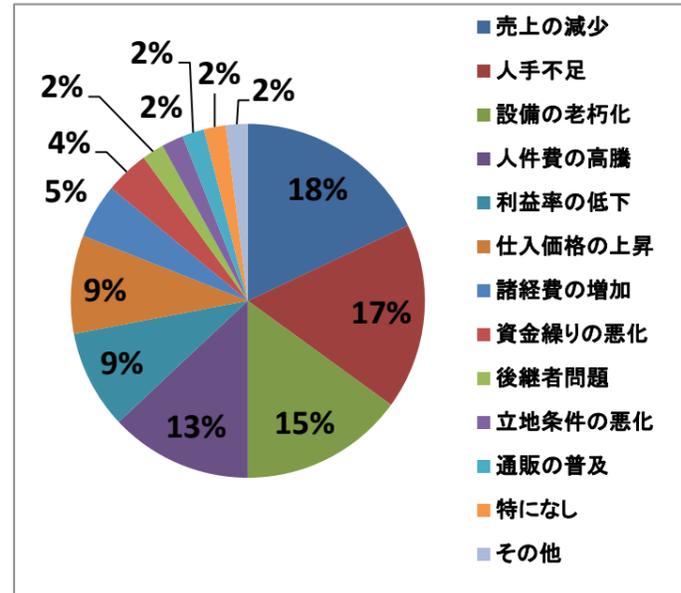
《 経営課題 》

今回(2019年7~12月)



人手不足	20.8%
売上の減少	16.7%
設備の老朽化	14.6%
人件費の高騰	8.3%
資金繰りの悪化	6.3%
利益率の低下	6.3%
仕入価格の上昇	6.3%
IT化の遅れ	6.3%
通販の普及	4.2%
立地条件の悪化	4.2%
大手チェーン店との競合	2.0%
諸経費の増加	2.0%
特になし	2.0%

前年(2018年7~12月)



売上の減少	18%
人手不足	17%
設備の老朽化	15%
人件費の高騰	13%
利益率の低下	9%
仕入価格の上昇	9%
諸経費の増加	5%
資金繰りの悪化	4%
後継者問題	2%
立地条件の悪化	2%
通販の普及	2%
特になし	2%
その他	2%

経営課題で一番多く挙げられたのが『人手不足』が20.8%、『売上の減少』が16.7%、『設備の老朽化』14.6%という結果であった。